

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	S さん		
所属	文 学部 コミュニケーション情報 学科		
留学先機関名	University of Technology Sydney (シドニー工科大学) (国名：オーストラリア)		
留学先所属	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 (学部・研究科) <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2020年2月 - 2020年12月	留学開始時 学年	3 年次
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ()		

(上：友人とシドニー観光 下：JASS Welcome Party)



1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類 (Student subclass 500)	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所 (オンライン)																														
必要書類、手続き 手続きに要した期間	<p>オーストラリアのビザ申請は全てオンラインなので入力事項はたくさんありますが、1時間ほどであれば終わります。申請してから審査があり、結果がすぐに降りる場合もあるようですが、私は2週間程かかりました。</p>																																
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	<ul style="list-style-type: none"> ・ IELTS の点数獲得 ・ 入寮の申し込み ・ 海外保険加入 ・ 航空券 ・ クレジットカード作り ・ スマホの SIM ロック解除 																																
留学に向けて 取り組んだ語学	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他 (語)																																
勉強方法	<p>学科の先生に IELTS に詳しい方がいて、IELTS の勉強を見てもらってました。また、学校で定期的に短期開催されている IELTS 講座はプロの方から実際に添削してもらえたり参考になる資料をたくさんもらったり、個人的には一番ためになりました。</p>																																
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	<p>全て自分で手続きする必要があるため、提出期限が迫ってから準備に取り掛かるのではなく早め早めに取り掛かることをお勧めします。私は海外保険の申請期間を勘違いしてしまいやり直すことになり、期限ギリギリでの提出になりハラハラしました。</p>																																
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 33%;">□ 授業料</td> <td style="width: 33%;">円</td> <td style="width: 34%;">■ 寮費</td> <td style="width: 33%;">10万</td> <td style="width: 33%;">円</td> </tr> <tr> <td>□ 語学研修費</td> <td>円</td> <td>。 教材費</td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>■ ビザ申請</td> <td>5万</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>渡航費 (■片道 □往復)</td> <td></td> <td></td> <td>7万</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>海外旅行保険料</td> <td></td> <td></td> <td>12万</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>□ その他 (OSHC(オーストラリアの保険))</td> <td></td> <td></td> <td>4万</td> <td>円</td> </tr> </table>			□ 授業料	円	■ 寮費	10万	円	□ 語学研修費	円	。 教材費		円	■ ビザ申請	5万	円			渡航費 (■片道 □往復)			7万	円	海外旅行保険料			12万	円	□ その他 (OSHC(オーストラリアの保険))			4万	円
□ 授業料	円	■ 寮費	10万	円																													
□ 語学研修費	円	。 教材費		円																													
■ ビザ申請	5万	円																															
渡航費 (■片道 □往復)			7万	円																													
海外旅行保険料			12万	円																													
□ その他 (OSHC(オーストラリアの保険))			4万	円																													

2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	チャイナエアライン	手配	スカイチケット経由 HIS オンライン予約
移動経路 ※往路のみ	福岡空港発 台湾桃園国際空港経由 キングスフォード・スミス 国際空港	到着 時刻	正午 【※移動時間（約 16 時間）】
大学（寮）への 移動手段	<input checked="" type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
空港から移動する際 の注意点 行き方、料金等	留学生用の空港から大学への送迎バスがあったのでそれで連れて行ってもらいました。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート その他（ ）	住居 手配	<input type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input checked="" type="checkbox"/> 自分で その他（ ）
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 その他（6人部屋 ）	ル ーム メイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生 その他（ ）
住居の申込手順	大学寮は街中にあり家賃が高く安い順から埋まっていくので、寮の申し込み開始日を事前にチェックして準備しておいた方がいいと思います。全てオンラインです。		
住居でのトラブル および解決方法	6人部屋で6人のトークグループを作ってそこで連絡事項を伝え合っていました。また、受付の方や寮生サポーターもいるので相談できる環境だと思います。		
大学への交通手段 (※費用がかかれば費用も)	大学内の寮に住んでいたため徒歩です。		
生活費および内訳 (概算を円換算)	生活費計 12万5千 円/月 （生活費内訳） 住居費： 9万円/光熱費： 円/通学費： 円 食費： 2万5千円/通信費： 4千円/書籍代： 円 その他：（ 日用品・洗濯代など ）6千 円 ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの： 円 （徴収された費用の名目： ）		
その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	携帯電話はいろいろな方法がありますが、私は SIM ロックを日本で解除して、現地の空港で SIM を購入しすぐに使える状態にしました。保険は日本の海外保険と、オーストラリアの保険に両方入りました。留学準備の支払いは基本クレジットカードで、高額な支払いになるのでまずクレジットカードを複数枚作ることが最初の留学準備になると思います。		

3. 留学先の大学について

授業（カリキュラム）の概要について	IELTS overall 6.0以上の点数基準に満たず学部の授業ではなく英語と Australian Culture を学ぶカリキュラムに参加しました。先生たちが本当に優しくアットホームな雰囲気の中で授業が行われ、楽しく文化や英語を学ぶことができました。しかしこの授業の参加者はほとんど日本人なので、サークルなどに積極的に参加して日本人以外の人と関わる機会を作る必要があると思います。
履修登録の時期 登録方法	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航前 <input type="checkbox"/> 渡航後 ⇒ (月頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類の提出 <input type="checkbox"/> その他 ()
留学生特例措置 （履修制限、優先措置、留学生専用のオリエンテーション、チューター制度等）	<input checked="" type="checkbox"/> 有り（具体的には以下のとおり） ・留学生専用のオリエンテーション ・履修制限 ・留学生向けのたくさんのイベント ・ <input type="checkbox"/> 無し
留学先大学でのサポート体制について （語学面／学校生活／住居・日常生活等）	サポート体制は留学生が多い大学なだけあって整っていますが、もちろん全て英語対応なので相談するハードルは高いと思います。そういう時はメールで相談するといいと思います。
留学開始後に行った留学先大学の手続き（学生証、履修登録、大学 ID の設定等）	ほとんど渡航前に手続きは終わっていて、現地での手続きは学生証の受け取りくらいでした。
授業外活動について （サークル、部活、インターン、フィールドワーク等） ※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に	日本でいう新歓のようなサークル紹介のイベントがあり、そこで JASS(日本系サークル)と TSA(台湾系サークル)に入りました。JASS は日本に興味のある留学生、現地学生、そして日本人の学生が集まっていて、留学生に対してとてもフレンドリーに色々なサポートをしてくれます。今でもそこで仲良くなった友人たちと交流があります。特に JASS は参加必須だと思います。

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
9:00							
10:00			授業			友人とカフェ	
11:00	授業		授業	図書館で勉強	公園で読書		
12:00	授業	授業					
13:00		授業	図書館で勉強	友人とカフェ	買い物		
14:00	買い物						友人と旅行
15:00				Japanese Class (JASS)			
16:00		授業のスライド作り			English Class 受講 (JASS)		
17:00	ルームメイトとジム	授業のスライド作り	ルームメイトとジム				
18:00	ルームメイトとジム		ルームメイトとジム				
19:00	自炊	外食	自炊	自炊	自炊	外食	
20:00				友人と散歩			
21:00	部屋で勉強	部屋で勉強					
22:00							
23:00							

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

コロナウイルスの影響でシドニーに滞在していた期間は1ヶ月半で、授業は全てオンラインで受講しました。語学に関しては正直週6時間の授業だけではなかなか上達するのが難しかったですが、授業ではAcademic Englishについて初めて勉強し、英語の奥深さを知りました。また、環境問題や移民問題、Workplace Cultureなどについて考える機会が多く、授業で扱うので自分でも調べることで、今まではなんとなく見て見ぬ振りをしてきたような社会問題を真剣に考えるきっかけになりました。加えてオーストラリアで出会う友達は政治や社会問題に対して意識が高いので話してたくさん刺激を受けました。オリエンテーションやサークルのイベントでは、自分の英語に自信が無くてもとりあえず話すことで相手に気持ちは伝わり仲良くできるということを、少ない機会でしたが学びました。また、JASSに参加している日本語学習者の人たちに日本語と日本の文化を英語で教える授業を週一で行い、個人的にとっても学びの多い貴重な機会でした。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関することなど自由に記載してください）

大学はシドニーの街のど真ん中に位置し都会でアジア人が多いので日本料理の飲食店もたくさんありとにかく住みやすいと思います。ダイソーもアジアの食材が買える場所も近くにあるので荷物は少なめで大丈夫だと思います。治安も特に問題なく、過ごしやすく快適に都会生活を送ることができます。大学キャンパスは綺麗で特に図書館が今年できたということもあって、学生がストレスフリーに勉強できる施設が整っています。金銭面については、都心ということもあって家賃も高く物価もとても高いので、留学前にしっかりと資金の準備をした方がいいと思います。私は途中帰国で叶いませんでしたが、生活に慣れてアルバイトを探すなら大学近くの日本料理店が働きやすいという話を聞きました。

IELTSの点数が基準点に到達し学部の授業を受けている学生は、私たちとは異なり他の生徒とグループディスカッションの課題などで大変そうにしていたのですが、様々な国から来た学生と取り組む課題はとても勉強になると思います。

留学を通しての感想

私が留学に行こうと思ったのは、背景の異なる人たちと自分との違いを心から受け入れられるようになり、日本人としての自分を客観的に捉えられるようになることが目的でした。この目的が達成できたとは言えませんが、1ヶ月半の留學生活での人との出会いだけでも、シドニーに住む人たちは育った国、人種、性別すべてに置いて多様性に溢れていて、日本人が敏感に感じてしまうような「違い」をお互いに肯定し合う努力をしているということに気が付き、私も人を肯定する生き方をしたいと思うきっかけになりました。シドニーにはいつかまた行けてもUTSの学生としてでは無いのが悲しいと思うくらい、UTSは良い大学でした。留学への悔いは残る結果となりましたが、これから先この経験以上に辛いことはないと思えば何事にも向き合えると確信できます。この経験をして良かったと思えるか思えないかは自分の今後の行動次第だと思うので、精進あるのみです。最後に皆さんの留学が実りあるものになることを願っています。

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	Tさん		
所属	文 (学部)・大学院 コミュニケーション情報 (学科)・専攻		
留学先機関名	シドニー工科大学 (国名：オーストラリア)		
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属 (芸術社会 (学部)・研究科) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他： (※ The Australian Language and Culture Studies (ALCS) program)		
留学期間	2020年2月 - 2020年11月	留学開始時 学年	3年次
奨学金	<input checked="" type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input type="checkbox"/> その他 ()		

1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類 (Student: subclass 500)	ビザ申請先	<input checked="" type="checkbox"/> 国内 <input type="checkbox"/> 現地 場所 (インターネット)																								
必要書類、手続き 手続きに要した期間	<ul style="list-style-type: none"> • 大学からの Letter of Offer • 大学からの CoE (正式な受入許可書) • OSHC (Overseas Student Health Care) • 健康診断 (オーストラリアが指定している機関でのみ受診可) <p>オーストラリア大使館のホームページからアクセスし、手順に沿って申請手続きを行う。私の場合、以前に長期の海外滞在歴があったため別途健康診断の受診が必要であった。予約がなかなか取れず、ビザ取得に数カ月要した。</p>																										
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	<ul style="list-style-type: none"> • 旅レジ登録 • OSSMA 登録 • 各学部から提示される必要書類の提出 																										
留学に向けて 取り組んだ語学	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他 (語)																										
勉強方法	<ul style="list-style-type: none"> • 英語のポッドキャストを聴く • 英語で Netflix を見る • IELTS 対策 																										
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	<p>日本国籍だと比較的容易にビザを取得できると聞いていたが、過去の海外滞在歴などの条件によって取得所要期間が異なるので注意が必要だ。健康診断を科されると、最寄りでは福岡の医療機関で受診可能だが、国内のパネル医師が限られていることから予約が非常に困難である。受診後すぐにビザを取得できたが、予想外に期間を要したため大変だった。</p>																										
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<table> <tr> <td><input type="checkbox"/> 授業料</td> <td>円</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 寮費</td> <td>108,000 円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 語学研修費</td> <td>円</td> <td><input type="checkbox"/> 教材費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請</td> <td>46,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)</td> <td>- 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">海外旅行保険料</td> <td>179,060 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"><input checked="" type="checkbox"/> その他 (OSHC、visa 取得用健康診断)</td> <td colspan="2">各 42,000 円、22,165 円</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input checked="" type="checkbox"/> 寮費	108,000 円	<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円	<input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請	46,000 円			渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)		- 円		海外旅行保険料		179,060 円		<input checked="" type="checkbox"/> その他 (OSHC、visa 取得用健康診断)		各 42,000 円、22,165 円			
<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input checked="" type="checkbox"/> 寮費	108,000 円																								
<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円																								
<input checked="" type="checkbox"/> ビザ申請	46,000 円																										
渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)		- 円																									
海外旅行保険料		179,060 円																									
<input checked="" type="checkbox"/> その他 (OSHC、visa 取得用健康診断)		各 42,000 円、22,165 円																									

2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	JAL	手配	JAL 公式ホームページ ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	KMJ-HND, HRT-SYD	到着時刻	6:50 【※移動時間(約 12時間)】
大学(寮)への 移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関(<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車) <input checked="" type="checkbox"/> その他(無料シャトルバス)		
空港から移動する 際の注意点 行き方、料金等	CoE とパスポートを提示すると利用できる無料シャトルバスがある。行先は寮以外でも指定することができるので、ドライバーに事前に伝えるとよい。乗り合わせのため出発まで多少時間を要した。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート その他()	住居 手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で その他()
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 その他(六人部屋)	ルーム メイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生 その他()
住居の申込手順	UTS housing service より順次		
住居でのトラブル および解決方法			
大学への交通手段 (※費用がかかれば費用も)	徒歩		
生活費および内訳 (概算を円換算)	生活費計 不明 円/月 (生活費内訳) 住居費: 100,000 円/光熱費: 円/通学費: 円 食費: 円/通信費: 3,000 円/書籍代: 円 その他: () 円 ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの: 円 (徴収された費用の名目:)		
その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	Common Bank という現地銀行で口座を開設した。開設時には、ネットでの申請後、窓口へ向かいパスポート、CoE 及びビザのコピーを提示した記憶がある。その他、窓口ではシステムに住所・電話番号・マイナンバーなどを入力した。口座を開設すると、自動でデビットカードもついてくる。キャッシュレス社会なので、現地の口座を持っておくと友人間での割り勘をする時などにも役立つ。携帯電話は日本で SIM ロック解除、電話番号預かりサービスを事前に行い、現地の SIM を購入して使った。日本から持っていくクレジットカードは自分のカード(複数枚)と別に家族カードを持っておくと尚良いと思う。		

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00							
8:00							
9:00							
10:00							
11:00							
12:00							
13:00							
14:00							
15:00							
16:00							
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							
23:00							
24:00							

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

留学を通して最も変化したことは、ものの考え方や取り組み方です。特にメンタルヘルスについて興味を持つようになり、自分のモチベーションの上げ方・保ち方をより理解することができるようになったと思います。寮生活をきっかけに早寝早起きや食生活にすぐく気を使うようになりました。寮では朝ヨガのクラスが屋上であり、以前から興味を持っていたこともあり毎回参加していました。現在もヨガは継続している他、時折瞑想も生活に取り入れています。また、オーストラリアでは沢山のビーガンと出会いました。世界のビーガン人口と日本のとのギャップを感じたことをきっかけにも、食や自然環境について考えさせられました。後期に受講した Natural Australia でも環境問題を取り扱っており、環境面において国際的な視野を得られたと思います。総じて、以前よりも物事を俯瞰的に捉えられるようになり、新たな気づきに対して行動に移せるようになったことが留学によって得られた成果です。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関すること、生活全般に関する事など自由に記載してください）

私が UTS を留学先に選んだ理由でもありますが、UTS は都市の中心地に位置しており、世界中から留学生がたくさん来ているので、より国際的で刺激的な生活をしたい人におすすめです。大学寮で生活すると、更に留学生と出会い交流する機会が増えるので、UTS に留学するなら寮生活をお勧めします。また、交通の便が非常にいいのでたくさんの観光地に行くことができます（残念ながら今回はあまり行けませんでした）。勉強以外の私生活を充実させられる環境としては、非常に満足いくものと言えます。また勉強面でも、UTS 図書館は素晴らしい設備なので、図書館に行くだけでモチベーションが高まります。自習学習が苦手な方でも、大学が様々なサポートプログラムを提供しているので気軽にグループ学習などに参加することも出来ます。

今年のような困難な状況でも、私たちがオンラインで留学を継続できたように、オンライン上のサポートも充実しているのが魅力です。

留学を通しての感想

今回の留学は COVID-19 で例年のものと異なりほぼほぼオンラインで完結するものとなりましたが、それでも留学ができてよかったと思っています。初めの 2 カ月弱現地で生活することができ、そこでは日々新鮮で新たな出会いや気づきがたくさんあり充実した毎日を送ることができました。4 月頭に帰国したため長期で現地を楽しむことは出来ませんが、2 カ月でも実際に行けたことで、そこで出会った友人と連絡を取る機会があったり、そこで新たにできた趣味・興味が深まった物事に対して継続的に取り組むことができました。留学先及び自宅隔離での自粛期間中では自分と向き合う時間が持てたことで、更に自分のやりたいことや、なりたい姿について明確にできたと思います。これらのことから、現地で過ごした期間も帰国後の期間も間違いなく自分の成長に繋がったと感じています。抽象的な感想になってしまいましたが、間違いなく自らの留学を通して視野と可能性を広げることができました。パンデミック禍で貴重でユニークな留学経験ができ誇りに思っています。